

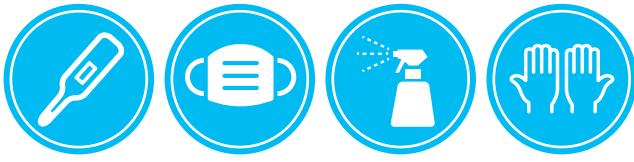
事業活動における 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応

コロナ禍においても安全・安心を最優先に、ライフラインである飲料を届ける事業者として活動しております。

自動販売機のオペレーション・営業活動・支店・従業員と各場面で感染予防対策を行っています。

感染予防対策 自動販売機オペレーション

ルートセールスは以下を徹底し、各自動販売機のオペレーションを行ってます。



毎日の
検温

マスクの
着用

施設へ立ち入る
前にアルコール消毒

必要に応じて
手袋の装着



マスクの着用

感染予防対策 リサイクル・プラザJB

工場では1日3回工場のライン消毒を行っています。また、マスク・フェイスシールドをスタッフ全員に配布し、その両方を着用するなどして感染予防対策を行っています。



工場ラインの消毒

感染予防対策 事務所

テレワーク・オンライン会議システムを導入し、事務所内の密を避けています。



テレワーク・オンラインシステムの導入

皆様へお願い

リサイクルボックスにマスクを入れないで！！

コロナ禍でマスク着用が習慣となりました。それにより、リサイクルボックスに使用済みマスクが入れられていることがあります。これは絶対にやめてください！

もしマスクが入っていると、飲料空容器を回収する際、ルートセールスに感染するリスクが生じます。また、その後の再生処理を行うリサイクル企業でも感染のリスクが発生し、再資源化の効率も低減します。

マスクは各地域で決められた方法(可燃ごみ等)で廃棄していただくようお願いいたします。

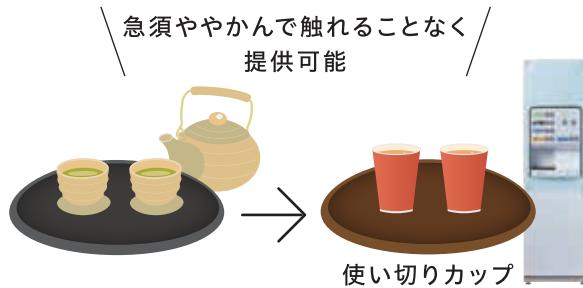


リサイクルボックスに入れられたマスク

お客様への感染予防のご提案

新型コロナウイルス感染症対策として、接触感染や口腔内感染の予防という観点から、水分補給として利用されていた冷水機や、消毒に手間のかかるやかんでの飲料提供を取りやめる企業が増えています。

そのようなお客様には当社の給茶機をご提案しています。給茶機は抽出まで人の手に触れることがなく衛生的であるのはもちろん、使い切りカップを使用すればより手軽にご利用いただけます。新しい生活様式の一助とし是非ご活用ください。



給茶機のご提案資料

各拠点独自の取組み

全支店では感染リスクの低減のため、スタッフの勤務時間等の体制を変更しています。これにより支店内の在籍人数を調整し、密を避けることができています。また、営業活動では直接訪問ができない場合、オンライン商談も行っています。

そして各支店でも独自の取組みを行っています。その一例として近畿エリアの支店では「ONE DAY ONE HELP」を合言葉に掲げ、事業活動を行っています。「1日1回助け合おう」という本取組みは、このコロナ禍だからこそ、お互いを思いやり助け合うことが大切、という思いから生まれました。このように地域ごとの取組みにより事業活動を継続してまいります。



長浜支店「ONE DAY ONE HELP」の活動
他業務ヘルプの様子
(撮影のためマスクをはずしています)

担当者の声 「ONE DAY ONE HELP」でコロナ禍を乗り切ります

近畿エリアの全支店で取組んでいる「ONE DAY ONE HELP」活動では、具体的に何を行うかはそれぞれの支店に任せられています。長浜支店では、各自動販売機の担当の領域を超えて助け合う手法をとっています。一例としてパッケージ自動販売機担当者の繁忙期には、他の業務の担当者が空容器の回収を代わりに行ったり、売上集計を手伝ったりしています。皆でヘルプしあうことは生産性の向上にもつながり、支店活動もより活性化しています。このようにお互いを助け合いながらコロナ禍を乗り切っていきたいと考えています。

長浜支店支店長 安井篤（現在は奈良支店）

